

鶴賀電機株式会社



事業概要	電気計測器等の製造販売
所在地	大阪市住吉区南住吉1-3-23
電話番号	06-6692-7001(大阪本社代表)
URL	http://www.tsuruga.co.jp/
代表者名	代表取締役 鶴賀 進
設立	1960年6月(創業1948年9月)
資本金	8000万円
従業員数	110名
売上高	1321百万円(令和2年12月期)

(1)経営理念又は代表者メッセージ



私達は測定器・計測器分野の専門メーカーです。アナログからデジタル、ソフトウェア、システム品まで幅広い製品の製造・販売をしています。細やかなニーズにも対応できる技術力から、絶大な信頼を獲得！国内はもちろん、海外でも順調に業績を伸ばしています。今年で創業71年、2011年には大阪ものづくり優良企業賞を受賞しました。独自技術を持つ、老舗メーカーで技能を受け継いでくれる新たな仲間をお迎えします。

(2)技術・製品(事業)の特長

①技術(事業)内容

計測器メーカーとして、創業当初から続くアナログ計器、人と情報をつなぐインターフェースのデジタル計器、電子部品の良否判定や電気製品の安全性をテストする測定器、その測定器を中心にシステムアップした各種総合試験器などを中心に開発、販売を行い、国内外の幅広い業種に納入実績があります。



<電気・電子部品の良否判定、電気的安全性確認の測定器>

新エネルギーの分野では、電流印加法を採用し、その過渡応答測定により燃料電池の特性診断を簡便に行えるテスターの開発や、リチウムイオン電池に代表される二次電池の内部抵抗測定を行う、交流四端子方式の抵抗計、製造工程途中の異物混入検出に有効な絶縁抵抗計などの開発を積極的に行っています。

また、地球温暖化やヒートアイランド現象に影響を受け、年々厳しくなる夏場の生活環境を見える化する環境測定器の開発にも注力しています。暑熱環境下の熱中症危険度を表す「暑さ指数(WBGT)」測定器は、炎天下での労働や夏期スポーツ大会、夏期屋外イベントにおける熱中症予防に貢献しています。

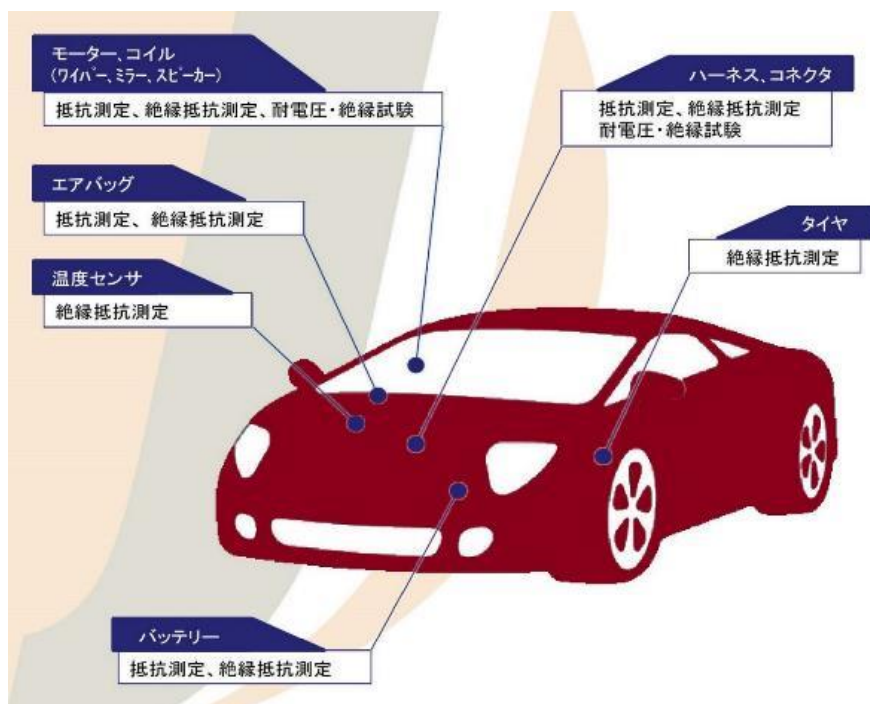
<熱中症予防に貢献するWBGT(暑さ指数)測定用センサ部>



②技術の用途と機能

・一般産業向

電気・電機・機械・自動車など日本の主力となる製造業においては、電圧計・電流計・電力計等の基本的な電気量の測定、制御に利用されており、省エネルギー・省力化にも貢献しています。電気量以外では、温度・圧力・流量・濃度・レベルなど工業プロセス状態量の表示器に弊社の計器が使用され、制御およびデータ管理に関わっています。



<自動車に内蔵されている各種機器・センサ類の安全性テストを行う試験器の数々を製作>

・エネルギー業界向

一次・二次電池完成品の内部抵抗測定、二次電池の安全を確保するための異物混入チェック、電流遮断機能付安全弁の製造工程中のチェック等に弊社の測定器が採用されています。生産効率を高めるために、高速で測定・応答・判定することが条件となる厳しい要求仕様に応える製品の開発に努めています。

③特徴・強み

・製品開発力

成熟した既存の技術に新技術を加え、信頼性、耐久性、コストパフォーマンスに優れた製品開発を行っています。特定顧客向け仕様の製品開発は小ロットから量産まで対応しております。

・ユーザーニーズに応える

顧客のアプリケーションに対して、既存製品ではご満足いただけない場合、要求仕様に沿った製品にカスタマイズする柔軟な対応が可能です。

・幅広い製品層、協業体制

アナログ計器、デジタル計器、試験器、システム品など幅広く製品を取り揃えています。また、他社との協業による市場開拓にも積極的に取り組んでおります。

<巻き線試験器>

